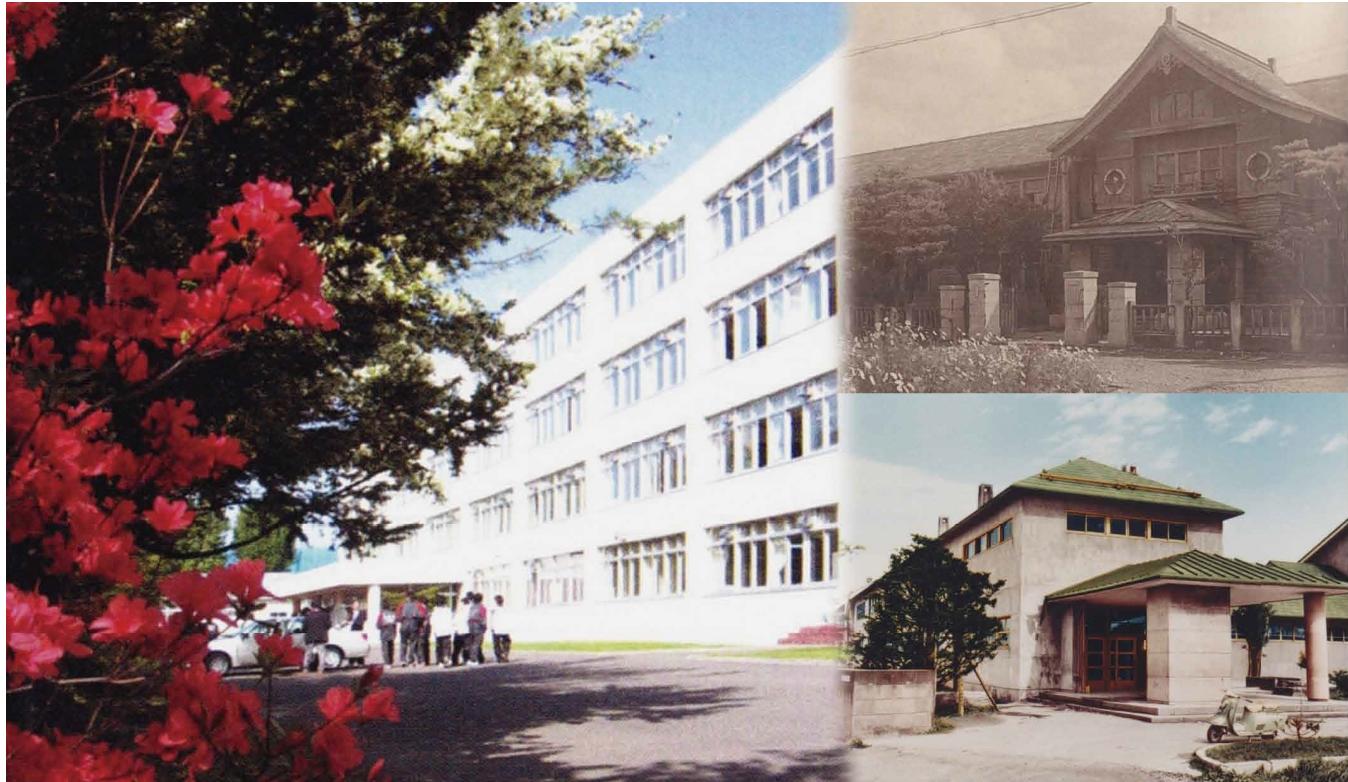




札幌東高等学校同窓会報



会長就任にあたって

北海道札幌東高等学校同窓会 会長 加藤 敏彦

このたび、川島会長の後任として、新たに会長になりました23期の加藤と申し上げます。はなはだ若輩、力不足ではありますが、諸先輩が築いてきた札幌東高校同窓会の伝統と歴史を後輩にしっかりと引き継げるよう精一杯がんばりたいと思いますのでよろしくお願い申し上げます。

さて、今年の同窓会総会は、105回目となります。これほどの歴史を持つ同窓会にありますことは、多くの良き伝統、先人の知恵が溢れています。例えば、活発な議論の後の合意の仕方、同窓会事務局や実行委員に対する一任の仕方など、私をはじめとして多くの人が感心して会議の進行を見させてもらいました。これも、水谷幹事長、川島会長を中心とする諸先輩方の人徳のたまものと感心した次第でもあります。今後は、宇治幹事長と私が諸先輩方に引き続き一歩でも近づけるように同窓会の運営にあたってまいりたいと考えております。

同窓会を構成する老若男女の多くの人たちが、皆同じ考え方や手法を持つことはあり得ません。様々な考え方や思いを最大限汲んで同窓会活動に生かしていくことしかできません。しかしながら、私が最後によりどころとしているところは、同じ学び舎で同じ校歌を歌った人たちは、きっとわかってくれるという想いがあります。そこが同窓会の最大の長所であります。

後輩の生徒がいつかは、同じ思いで同窓会の仕事についてくれる日まで我々先輩として札幌東高校同窓会をしっかりと運営していくなければなりません。同窓会の会員の皆様に当たりましては、総会や学校行事など様々な場面でご支援やお世話をいただきなければならず、はなはだ恐縮ではありますが、母校と後輩のためとご理解いただき、ご協力をお願い申し上げる次第であります。

結びになりますが、私をはじめとする役員一同、今後の札幌東高校同窓会の運営に精一杯努力してまいる所存でおりますので皆様方のご支援のほど重ねてお願い申し上げまして、就任にあたってのごあいさつとさせていただきます。



■同窓会のホームページを開設しています ■ <http://www.sh-dousou.jp>





「第65回東高祭」から

北海道札幌東高等学校長 大山 節夫

同窓会報の発行に当たり、ご挨拶申し上げます。

皆様には、平素より本校教育活動の一層の充実・発展に向け、お力添えを賜っておりますことに、この場をお借りし、改めて感謝申し上げます。

私は、この4月に、34代目の校長として赴任いたしました大山と申します。教員として3校15年、その後、教育行政で15年勤務いたしました。校長としては3校目となります。本校は、本道でも有数の伝統校・中心校ということで、身の引き締まる思いですが、教職員と力を合わせ、前に進みたいと考えておりますので、よろしくお願ひいたします。

さて、去る7月3日に、「第65回 東高祭 Our Youth ~青春~」が開催されました。その開会式において、私は、北海道札幌東高等学校と改称された昭和25年という、戦後間もない時期に本校の学校祭が生まれ、以降、継続されてきたこと、その歴史と伝統の上に今、私たちがあることに感謝の思いを持たなければならないと挨拶しました。それにしても生徒たちのエネルギーはすごいものです。今回の学校祭で、その熱情が、激動の社会情勢の中でも、間違いなく、自己の生き方を求め、果敢に挑み、歩んでくれることを証明してくれたように思います。

結びとして、皆様に、このような生徒たちへの一層のご支援をお願いするとともに、同窓会の今後益々のご発展と、会員の皆様のご多幸を心からご祈念申し上げ、挨拶といたします。

『母校は今』

例年のように体育系・文化系とも大いに活躍していますが、その中から全道大会・全国大会出場クラブを紹介します。

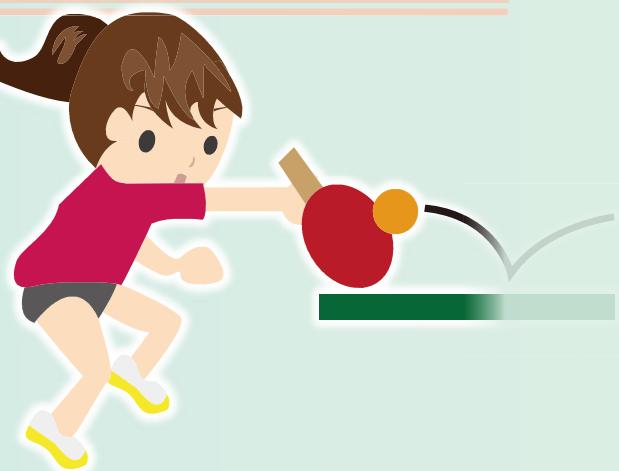
サッカー部は久々の全道大会出場です。

また陸上部はこのところ毎年全国大会出場を果たしています。

平成26年度前期 部活動報告結果

●高体連全道大会出場
テニス部 卓球部
陸上部 サッカー部
体操部 放送局

●全国大会出場決定
陸上部
文芸部



卒業生の主な進学先

卒業時期	国公立大学					私立大学			各種学校	就職
	道内	(北大)	道外	(東大)	合計	道内	道外	合計		
平成26年3月	106	62	35	0	141	36	17	53	9	0
平成25年3月	118	65	40	1	158	28	15	43	10	1

学校要覧より

母校のホームページを開設していますので、詳しい戦績・進路先などはHPをご覧下さい

<http://www.sapporohigashi.hokkaido-c.ed.jp/>



「また逢う日まで」

第104回札幌東高同窓会実行委員長 30期 金子 誠二



早いものでして、私たちが第104回同窓会総会・懇親会の実行委員という大役を終えてから丸一年となります。

今思えば、皆初めて担当するため、最初は何をどう進めていいのか、手探りの状態でした。そのような中、水谷幹事長からの確なアドバイスを頂き、道が開けてきました。

同窓会のテーマは、多数決により、「東志（とうし） 友と再び～メールするより会いに行こう」に決定しました。これは東高時代に心に思い決めた目標や希望を、校訓である「克己自彊」の精神のもと、その実現を目指して努力することを東の志、略して「東志」と名付けました。そして、懐かしい友との会話は直接会って話をしよう、と訴えたものでした。

改めて同窓会の魅力について考えてみると、同窓会というのは長い空白の時間をあつという間に埋めてくれます。そして過ぎ去った懐かしいあの頃を思い出せる、実に不思議なひとときを過ごせることが最大の魅力ではないでしょうか。

今年度105回同窓会も成功裏に終わり、帰り際にはあちこちで「来年また会おう、元気で」という、再会を確認する声で溢れることを祈念いたします。

最後に同窓会開催に際しご尽力頂いた、役員、恩師及び同窓生の皆様、そして実行委員を引き受けた皆様に対し、心より感謝申し上げます。



東直巳さんのお話

同期会開催状況

数字のみの期は東高です

平成25年 6月 5日	8期	三川屋会館
平成25年 8月30日	13期	札幌パークホテル
平成25年 8月31日	2期	札幌三越9階
平成25年 9月24日	9期	ライフオートホテル
平成25年10月 8日	6期	センチュリーロイヤルホテル

平成25年10月 9日	一高2期	ホテルノースシティ
平成25年10月18日	7期	札幌第一ホテル
平成26年 2月 7日	札幌市役所自彌会	札幌きょうさいサロン
平成26年 5月31日	2期	三川屋会館
平成26年 6月21日	14期	ホテルノースシティ(写真参照)

14期ではHPを開設しています。

<http://stonko14.welcomey.jp/>

ほかの期でもHPを開設されましたらURLをご連絡下さい。



●助成金について

同期会の開催には交流拡大を目的とした助成金制度があります。ぜひご利用ください。

- ・基準：卒業期全体を対象とする同期会とし、年1回に限る。(地域又は一部を対象とする会は除外)

- ・金額：1回につき1万円(ただし初回のみ3万円)

- ・手続：同期会開催通知(案内状等)に参加(予定)人数と銀行振込口座を付記して、事務局へ郵送またはファックス送信する。振込先は、同期会代表者または会計担当者とする。

※同窓会事務局の連絡先は裏面「同窓会事務局から」を参照

●開催結果は広報部会編集担当(あとがき参照)にご寄稿ください。

第65回東高祭・同窓会展示ルームのにぎわい



<7月4日・5日 定時制教室にて>

- 例年通り、卒業アルバム展示には大勢のお客様が熱心に閲覧されました
- アフリカからのお客様など国際色も豊かになりました



東京支部だより

佐伯 和哉 (東高31期)

●第36回東京支部総会

昨年11月10日に平成25年度(第36回)の東京支部総会・懇親会を、日比谷公園近くのレストランアラスカにて、東高16期と40期の当番で開催いたしました。

母校の佐藤博明校長、同窓会本部の川島大介会長・水谷幹事長をご来賓に迎え、114名の参加となりました。

懇親会では、音楽活動をされている同窓生である東高54期の清野百香さんの歌とバイオリン演奏や、恒例のプレゼント抽選会で盛り上がりました。前年から好評のお饅頭のお土産も、支部前会長である東高2期工藤先輩に描いていただき、また素敵なイラストで包んでお渡しました。イラストの原画は校長先生にお持ち帰りいただき、母校に飾っていただいていること思います。

例年若い当番期の参加が少ない東京支部ですが、今回は40期の皆さんにたいへん頑張っていただきました。



●その他の支部イベントと今年の総会

春から夏にかけての食事会、秋のボウリング大会という例年のイベントに加えて、昨年からはゴルフ大会も開催しています。少しでも多くの皆さんに参加できるように常任幹事会でお手伝いしています。

今年の第37回東京支部総会・懇親会は11月9日に西新宿の“THE SAKURA DINING TOKYO”にて開催します。当番期は東高17期と41期です。趣向を凝らした料理とイベントでおもてなしをしますのでご期待ください。

東京支部は、支部とは言っていますが、もともとは高女の先輩方が中心になって集まりを開いていたものを今日まで継続しています。会員の管理、総会への呼びかけについても札幌の同窓会とは全く違った方法が必要です。創成に関わられた先輩方のお気持ちを大切にしつつ、北海道を離れて関東近辺で学生時代を過ごす方、就職される方たちからの関心を集めることができるように努めてまいります。

今年の東京支部総会は上記の通り開催、東京地区に限らず全国からの参加をお待ちしております
開催が近づきましたら東京支部のHPにて詳細ご案内致します

第33回同窓会ゴル夫大会

ゴル夫部会幹事長 15期 濱田 賢一



6月19日(木)札幌CCで17組62名の過去最大の参加者により盛大に開催。連続降雨予報のなか心配した雨にも当たることもなくプレーを楽しむことが出来ました。

成績は18期が個人戦1位・2位、団体戦優勝と完全制覇しました。



<個人戦>

優 勝: 浅野 剛(18期: 初優勝) G87,H15.6,N71.4
準 優 勝: 木内 正(18期) G88,H15.6,N72.4
ペスコ賞: 中澤 弘志(16期) G84

<団体(Best3合計)>

優 勝: 18期(浅野剛・木内正・枝並秀喜・西島和明)
N219.6
準 優 勝: 19期A(三上義行・大久保康夫・小原文雄・仲谷正光)
N224.6

萬年 英博 (東高25期)

函館支部だより



函館支部では毎年秋口に支部総会・懇親会を開催し、函館近辺の同窓生の親睦を図っています。

平成25年度(第73回)札幌市立高等女学校・札幌市立第一高等学校ならびに北海道札幌東高等学校の同窓会函館支部総会・懇親会は、平成25年10月19日(土)に12名の出席のもと、五稜郭タワー2階四季海鮮「旬花」において開催されました。

同窓会本部から水谷幹事長、相沢副幹事長のご出席をいたいたほか、現在恵庭在住の藤島健士さんも駆けつけて下さいました。

支部会員は古河佑子支部会長ほか8名が出席し、総会後の懇親会では皆様それぞれに近況などを語り合いながら、今回も家族的な雰囲気の中で楽しい一時を過ごすことができました。

水谷幹事長からは本部同窓会の近況と今後の活性化などについてお話し、諸先輩方々の母校への思いや同窓会の状況をお聞きし、年1回ではありますが、これからも、総会・懇親会の開催をおとして函館支部会員の皆様の親睦を図っていただたらとの思いを新たにしたところです。



今年(平成26年度)の総会はこれから具体的に計画するところですが、函館地区以外の皆さんも大いに歓迎致しますのでお気軽に声をおかけ下さい。

平成26年5月には、函館支部の創設から長く運営にお力添えをいたいた同窓会副会長の中澤健也(東高8期)様がお亡くなりになりました。

故人のご冥福をお祈りいたしますとともに、支部同窓会の皆様には健康に留意して、今年も元気でお会いできることを祈念いたします。

また本部同窓会の益々のご発展をお祈り申し上げます。

函館支部の連絡先 mantaro8@ms6.ncv.ne.jp (萬年英博)



平成25年度札幌東高同窓会会務報告 平成25年7月1日～平成26年6月30日

1. 総会及び支部総会、役員会等

(1) 第104回同窓会総会 懇親会／平成25年8月23日(金)午後6時～／於 札幌パークホテル
テーマ「東志」当番期: 東高30期、44期、53期、63期 出席者数 326名

(2) 支部総会

- ①第36回東京支部総会／平成25年11月10日(日)／於 レストランアラスカ 114名
- ②第73回函館支部総会／平成25年10月19日(土)／於 四季海鮮 旬花 12名

(3) 役員会

常任幹事会	平成26年2月1日(土)午後6時30分 於 中村屋旅館 会務中間報告、総会の終了報告および次回総会の準備状況報告等 出席46名
拡大幹事会	平成25年7月8日(月)午後6時30分 於 ホテルノースシティ 総会議案審議、会券配布等 出席56名
執行委員会	平成25年10月12日(土) / 恵愛ビル / 部会分掌確認 平成25年10月25日(金) / 海へアステイ45 / 広報部会 平成25年11月30日(土) / 和美茶美 / 総務部会 平成25年12月12日(木) / ノースシティ / 母校部会 平成25年12月18日(水) / 海の音 / 組織部会

2. 会誌の発行 「札幌東高校同窓会報」第41号の発刊・配布／3,300部印刷 平成25年8月23日(金)

3. 母校発展のための事業

(1) 第64回東高祭支援／平成25年7月5日(金)～6日(土)／

同窓会ルームを開設し、アルバム・パネル展示、在校生・来場者に飲み物を提供。

(2) 在校生支援／平成25年12月／学友会活動(学友会、体育部活動・文化部活動等)に助成実施。

(3) 職業人に聞く会への講師派遣／平成25年10月17日(木)／派遣講師数3名(25期～30期)

(4) 難関大探訪旅費支援／平成26年3月

(5) 新入会員関係

①新入会員入会式／平成26年2月28日(金)／第64期卒業生新幹事委嘱、卒業記念品の贈呈

②新幹事セミナー／平成26年5月24日(土)午後6時／於 ホテルノースシティ

第64期新幹事の研修と交流会／出席33名

4. 本会の組織強化のための事業

(1) ゴルフ同好会 第33回札幌東高校同窓会ゴルフ大会

平成26年6月19日(木)／札幌芙蓉カントリーC／ 60名参加

(2) 「会員名簿」(平成18年6月発行)の頒布

頒布数1冊／頒布価格: 1冊4,500円(送料込み)。→完売しました

(名簿データの更新／会員の異動データを廣済堂にて更新)

(3) 同期会などへの助成

一高2期、東高2期、6期、7期、8期、9期、13期、14期、自彌会、ゴルフ部会に助成

(4) 終身会費会員

①平成8年度より継続して実施。

②平成26年6月30日現在総計212名(「終身会費会員証」を発行して送付)

平成25年度に終身会費を納付された方は2名です。(新規1名)

5. その他執行委員会で必要と認めた事業

・ホームページの更新／同窓会・同窓生の行事に伴いその都度更新

同窓会事務局から

● 住所などの変更について

住所・電話・メールアドレス・勤務先などを変更された会員は、同窓会ホームページからのメールまたは事務局へのFAXなどでお知らせ下さい。

● 会費について

年会費(終身会費を含む)は同窓会運営上の大切な財源として運用され、母校のスポーツ・文化活動や学校祭などの助成にも活用されています。

年会費は毎年1,000円で総会開催時に払い込んで頂くほか随時受け付けています。

会員の皆さまには総会欠席の場合でも年会費を払い込んで頂くよう、特段のご協力をお願い致します。

● 同好会に参加を

同好会の会員による懇親の集まりにふるってご参加下さい。本誌記事で紹介のようにゴルフ同好会は毎年開催されています。

● 会報の送付を希望される方や、その他ご意見などご遠慮なく事務局までお寄せ下さい

北海道札幌東高等学校同窓会事務局

003-0809 札幌市白石区菊水9条3丁目

(札幌東高等学校内) ☎ 011-831-6332

FAX 011-811-3952

事務局担当 清水・曲木・望月・吉岡

終身会費納付状況

(平成26年6月現在)

札幌市立高等女学校 29名	札幌市立第一高等学校 78名	北海道札幌東高等学校 107名	計 214名
---------------	----------------	-----------------	--------

第64期生 新幹事セミナー

平成26年新幹事研修会が5月24日(土)夕刻、ホテルノースシティで開催されました。
例年通り川島会長挨拶・今年の総会準備状況報告に始まり、メインの研修部分では水谷幹事長から同窓会の仕組み・活動内容について説明がありました。

今春卒(64期)のフレッシュな皆さんには真剣な表情で耳を傾けていました。

そのあとの懇親会では出席者全員の自己紹介を交えてなごやかに歓談しました。

新幹事代表・副代表の2人は「みんなで作り上げた学校祭」などの思い出を胸に、「同窓会を通じていつになっても仲間との交流を大切にしていきたい」と抱負を語ってくれました。

同窓会の若返りに向けて大いに貢献してくれることでしょう。



▲会長と共に 新幹事研修会参加者の皆さん

東高ペナントできました！



昨年母校とカナダ・トロントの高校とで留学生交換した際、美術の先生が作成した東高ペナントを記念品として差し上げたそうです。

同窓生の皆さんにも記念におわけしたい、と写真のペナントを作成しました。

7月上旬の東高祭で販売したところ大変好評でした。(東高祭のコーナーご参照)

総会会場でもお買い求め頂けます。(数量限定)

札東文庫について

在校生の皆さんに先輩OB・OGとの親近感を持っていただくことを企画し、母校に同窓生が発行した書籍を展示するコーナー(仮称「札東文庫」)を設けようと準備室を開設致しました。

つきましてはこれまでに書籍を出版された同窓生の皆さま、以下の要領で寄贈をお願いできないでしょうか。

- 書籍の種類: 同窓生が主筆となっているもの
(自費出版でも構いません)

- 書籍の数: お一人3点以内、各1冊
(多くの書籍を出されている方は、書籍のリストをご提出ください)

- 寄贈先(送り先): ☎ 003-8089
札幌市白石区菊水9条3丁目北海道札幌東高等学校内

同窓会札東文庫準備室

(なお勝手ながら、御寄贈の送料についてはご負担をお願い致します)

おくやみ

昨年からこれまでにお亡くなりになった方々は次の通りです (判明分)

謹んでご冥福をお祈り申し上げます なお括弧内、数字のみの期は東高です

鈴木 智恵子(旧姓志村 高女25期)

高木 正圭 (8期)

中澤 勢也 (8期)

小野 知子(旧姓芦野 一高1期)

堀田 弘一 (8期)

佐藤 完治 (13期)

※同窓会員の訃報は事務局にご連絡ください

あとがき

会報42号をお届けします。

ページの脱落防止とデザインの自由度を狙ってカタログ風の折り方を試みました。

トップにはそれぞれに想い出のある校舎3代の写真を配しています。

編集委員も大幅に若返り、今後一層親しみのある紙面作成を心がけて参ります。

お忙しいなか原稿をお寄せ下さいました皆さん、大変有難うございました。

編集長

野坂美由紀(東高27期) 以下数字のみの期は東高

編集委員

相沢 徹 (15期、広報部会長)

小林 幸子(一高1期) 陣内 幸則 (9期) 村木 昭彦 (27期) 廣川 未代 (37期)

賀好 史織 (59期) 小屋畠みづき (60期) 春名恭太朗 (63期)

- 会報ご希望の方は事務局(母校清水先生)へご一報ください。

- 投稿・新規特集のアイデア・ご意見などお寄せください。

- 会報編集に携わりませんか。若い世代の方大歓迎です。

